

公益財団法人上越勤労者福祉サービスセンター

令和5年度事業計画

1 事業目的

大企業と中小企業の間にある福利厚生面での格差を解消するため、上越地域の中小企業の事業主とそこに勤務する勤労者並びにその家族及び上越地域住民（以下「中小企業勤労者」という。）に対して、事業所単独では実施が困難な総合的な福祉事業を行うことにより、中小企業勤労者の福祉の向上及び中小企業の振興を図るとともに、地域社会の活性化に寄与することを目的としています。

2 会員拡大と広域化の推進

令和5年度末目標数を1,000事業所、会員7,200人とします。

上越市・妙高市・糸魚川市の広域化が実現し3年経過し、徐々に会員数も増加しておりますが、更なる会員拡大に努めます。

事業推進員1名を雇用し、会員獲得強化と加入推進キャンペーンを定期的を実施し、商工会議所・商工会等に定期的に会員募集パンフレット等を配付し会員獲得を図ります。会員のメリットを高めるため割引サービス協力指定店の拡大を図ります。

在会25周年を迎えられた事業所に記念品を進呈し、退会防止、継続して入会いただくように努めます。

3 事業

1. 公益目的事業

(1) 中小企業勤労者の福利厚生に関する事業

① 中小企業勤労者の生活の安定及び財産形成に関する事業

上越地域の中小企業勤労者が充実した生活を送るための生涯生活設計やライフサイクルに対応した貯蓄や住宅取得等の財産形成計画について、ファイナンシャルプランナー等の協力を得て、情報提供します。

結婚や出生、古希、喜寿の記念に記念品の贈呈を継続します。

② 中小企業勤労者の健康の維持増進に関する事業

上越地域の中小企業勤労者の健康の保持を支援するため、人間ドック、生活習慣病予防検診及び労働衛生法の定めにより事業主が行う定期健康診断等を受診した場合の費用やスポーツ施設等を利用する場合の受講料の一部助成を行います。

③ 中小企業勤労者の自己啓発及び余暇活動に関する事業

上越地域の中小企業勤労者の文化や教養の普及・向上を支援するため、自己啓発に関する情報を提供します。

個人旅行での提携宿泊施設、旅行会社の利用や日帰り入浴施設の利用、映画鑑賞、ゴルフ場利用等に利用券を発行し、周知と参加を募ります。

パソコンやスマートフォンからイベントや補助券の申込が可能になりました。参加費等の支払いに昨年度より、PayPay決済を導入しましたが更にコンビニ決済等、サービスの向上を図ります。

④ 上記事業を周知するための広報事業

当法人の周知及び会員の増加を図るため、実施事業等の情報提供として、会報誌を年間2回会員全員に、号外として事業所に年2回発行します。

ホームページにより不特定かつ多数の方が閲覧できるよう会報誌の新着情報をリアルタイムに掲載し、情報提供します。

情報媒体に企業広告を掲載し、安定的な財源確保を目指します。

当法人の知名度向上のため、上越タイムスの新聞広告や上越ケーブルビジョンのお天気チャンネル帯広告、NSTテレビのお正月年始広告を継続します。

(2) ワークパル上越管理運営事業

① 施設管理事業

施設の設置目的や施設の公共性を理解、尊重し、勤労者の平等な利用(サービスの向上)と施設の適切な管理運営(経費の削減、安全性の確保)、新型コロナウイルスによる新しい生活様式づくりに努めます。

また、上越広報や新聞、有線放送、ケーブルテレビ、FM放送等の地元報道機関を活用し施設のPRに努めます。

② 自主事業

中小企業勤労者及び上越地域住民の健康づくりや豊かな人間形成に寄与することを目的として、当法人が主催する体験教室(マイ・チャレンジ講座)を実施します。また、インターネット申込みを活用し広く受講生を募ります。

講座終了後の受講生主体のサークル活動を可能な限り協力、支援を行い活動の場を提供すると共に、気軽に利用できるように配慮します。

2. 収益事業等

(1) 収益事業

① ワークパル上越施設貸与事業

指定管理者として長年培ってきた経験と実績、施設利用者との信頼関係を活かし適切かつ効率的な運営に努めます。

中小企業勤労者及び上越地域住民また市内外の団体及び民間企業等に施設を貸与し、施設の環境作りやサービスを提供できるように努めます。

また、インターネットでの予約システムを活用し、利用者のさらなる利便性を図るとともに利用率の向上に努めます。

昨年度より導入した窓口でのPayPay決済を継続します。

(2) その他の事業(相互扶助等事業)

① 中小企業勤労者の慶弔給付に関する事業

中小企業で働く勤労者が不慮の事故又は人生の節目に際し、中小企業勤労者の相互扶助の精神に基づき、死亡弔慰金、結婚祝金及び勤続祝金等の慶弔金の支給や近年、地震や火災等の自然災害が増加しているため住宅災害保険金の支給等、相互扶助事業の充実に努めます。就学祝金、勤続祝金、銀婚祝金、還暦祝金は自動給付を行っています。